記者発表資料

平成２６年１１月　４日
青森河川国道事務所

初冬は事故が多発します。早めの冬タイヤ装着を！！

～早期の冬タイヤ装着の呼びかけと、冬タイヤ装着率調査を実施します～

青森河川国道事務所では、初冬期に発生する「スリップ事故」や「坂道を登れない」などのトラブルを未然に回避するため、「冬タイヤの早期装着」について、「ラジオ放送」や「道路情報板表示」を通じ、呼びかけを実施します。

また、この取組みでは、あわせて冬タイヤの装着状況について県内２箇所の「道の駅」において調査を実施、利用者の方々に結果をお知らして、冬道走行への注意喚起を行うこととしています。

今年は、すでに１１月３日に青森で初雪を観測（平年と比べて３日、前季と比べて８日早い）しています。冬期間は、急激な気象の変化や、路面状況の変化が発生します。「早めの冬タイヤの装着」をお願いするとともに、冬道走行にあたっては、十分時間に余裕を持ち、より一層の安全運転をお願いします。

１．冬タイヤの装着率調査

◆「道の駅」に駐車している車の、冬タイヤ装着率について調査します。
→調 査 日：平成 26 年 11 月 6 日から平成 23 年 12 月上旬までの毎週木曜日予定
（本格的な積雪又は装着率が１００%近くに達成するまで）
→調査場所：道の駅「なみおか」「とわだ」の２箇所
→調査回数：14 時 00 分、15 時 00 分、16 時 00 分の３回
→調査項目：県内（青森・八戸）、県外ナンバー別
普通車（軽乗用車・軽トラック・普通乗用車）、大型車別
→調査結果については、随時発表してまいります。

２．冬タイヤの早期装着啓発運動（詳細については、別添資料①参照）

◆“園児の願い”交通安全リンゴと、早めの冬タイヤ交換のチラシを保育園児と配付。
（平成２６年１０月２３日（木）大鰐弘前ＩＣ交差点付近）
◆テレビ・ラジオ放送による呼びかけ。
◆青森河川国道事務所管内の道路情報板に、「冬タイヤ早めの装着を！」を表示。
◆冬タイヤ早期装着チラシを道の駅等で配布。

＜記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社＞

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
住所：青森市中央三丁目２０－３８　電話０１７－７３４－４５２１（代表）
道路管理第一課長　角　浜　淳　夫（内線 431）
保　全　対　策　官　須　藤　浩　樹（内線 405）

資料①

＜冬タイヤ早期装着啓発運動＞

１．”園児の願い”交通安全リンゴと、早めの冬タイヤ交換のチラシ配付

平成26年10月23日（木）、国道７号線と東北縦貫自動車道大鰐弘前インターチェンジの交差点付近において、保育園児からドライバーに対し交通安全リンゴと冬タイヤ交換のチラシを配付し、「早めの冬タイヤ装着」を呼びかけました。





▲保育園児によるリンゴとチラシ配付

２．テレビ・ラジオ放送による呼びかけ

青森県内主要放送局で、テレビ・ラジオ CM による冬タイヤ早期装着の呼びかけを行います。

３．道路情報板による表示

１１月１日から１２月上旬（予定）において、青森河川国道事務所管内の道路情報板に、「冬タイヤ早めの装着を！」を表示。（通行規制の情報などを表示する場合は、そちらを優先いたします）

４．冬タイヤ早期装着チラシを道の駅等で配布

１１月上旬より県内の「道の駅」に備え付け、道路利用者の方々に啓発するとともに、各イベントにおいても配布し、「早期の冬タイヤ装着」を呼びかけていきます。



▲浅水道路情報板（国道４号・五戸町浅水地内）



▲冬タイヤ早期装着チラシ